



かたくり

令和7年3月
73号



福祉まつり、ご来場ありがとうございました。



上杉芳野氏と有志によるダンスで会場は大盛り上がり♪

11月3日、今年もSDGsフェスタと同時開催で福祉まつりを実施しました。

基調講演には、ひとよし球磨のバスガールでお馴染みの上杉芳野氏を講師として呼びし、「喜んでくださることが私の喜び」という演題の下、前半は福祉やボランティア活動に対する自身の熱い思いの丈を、後半はひとよし球磨のバスガールとして、会場が一体となって楽しめるアトラクションを披露していただきました。



ボランティアへの思いを語る上杉芳野氏

講演の終了後には、「とても面白い講演だった。上杉さんには、また、山都町に来て欲しい」や「今度、地区で行うシニアクラブのイベントに上杉さんを講師として呼びたい！」などのご意見を多くいただいております。

また、屋外では、ブース出展やステージイベント、体験コーナーなどの様々な企画が実施され、当イベントは大盛況にて終了しました。

イベントにお越しいただいた皆様、誠にありがとうございました。



会長挨拶

坂本 靖也

新しい年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

日頃より、本会の運営並びに事業活動に対しまして深いご理解とご協力を賜り衷心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、1月1日に能登半島地震が発生し、一年を通して全国的に記録的な豪雨と猛暑の年となり、各地において、甚大な被害が発生した年となりました。山都町においても、猛暑が続き、例年よりも遅い紅葉となりました。

本協議会では、令和4年度から取り組んでいる見守り活動を行う35団体に対して、昨年10月に「山都町見守りあんしんネットワーク活動協力団体登録証」を交付しました。

現在の社会において、人々の生活や生き方など国民生活の変化が進む中、多様化する社会に対応するため、子どもや高齢者、障害者などすべての人々が地域、暮らし、生きがいと共に創り、高めあうことができる「地域共生社会の実現」を目指し、支える側と受け手側に分かれるのではなく地域のあらゆる人が役割を持ち、支えながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティの育成などを行う「重層的支援体制整備」を進めて参ります。

本年も「みんなでつくる向い3軒両隣しあわせ笑顔の山都町」を基本目標として、誰もが住みなれた地域の中で『ふだんのくらしのしあわせ』を実感できるように地域福祉活動の充実を進めて参りますので、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、健康で素晴らしい年になりますよう心から祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。



第4期

山都町地域福祉活動計画を策定中

山都町社協では、山都町と本町の地域福祉の促進を図るため、令和7年度から令和11年度までの5ヶ年間の地域福祉活動計画を策定しています。

中学生や消防団など山都町で暮らす方々へのアンケートや懇談会で寄せられた声を反映させ、コロナ禍を経た社会状況変化を踏まえ、地域福祉活動がより推進できるように計画致します。



清和中学校ワークショップ



第1回 計画策定委員会

山都町30地区福祉活動紹介

9月27日、先進地視察研修として、長洲町社会福祉協議会を視察しました。長洲町のふれあい地区社協の取り組みと赤田区の活動について学ばせて頂きました。参加された福祉会長は「自分の地域に置き換えながら出来る活動を考えたい。」「見守りや支え合いの大切さを改めて感じた。」といった感想を頂きました。



11月2日、山鹿地区社会福祉協議会の視察受け入れを行いました。山都町社協、白糸第二地区、下名連石地区、上差尾地区の取り組みを紹介させて頂き、山鹿地区社協の活動についてもご紹介頂きました。意見交換では、お互いの日頃の活動について情報交換を行い、今後の活動に活かせる機会となりました。



白糸第二地区社協 渡邊幹人会長様による活動紹介

③ 山都町社協だより

令和6年10月9日(水)交付式の様子



見守りあんしんネットワーク活動協力団体【令和6年12月末現在】

山都町シニアクラブ連合会	浜町郵便局	風ノ木居宅介護支援事業所
山都町商工会	下谷部郵便局	矢部大矢住居宅介護支援事業所
山都町民生委員児童委員協議会	金内郵便局	居宅介護支援事業所 ライフライン矢部
上益城消防組合 山都消防署	御岳郵便局	居宅介護支援事業所 ケアセンターやまと
上益城消防組合 山都消防署 蘇陽出張所	清和郵便局	居宅介護支援事業所 そよ風里 “はたる”
有限会社 まるは 蘇陽	松杵郵便局	ヤマト運輸(株) 矢部営業所
南阿蘇交通(株) そよ風ふれあい隊	蘇陽郵便局	佐川急便(株) 熊本営業所
南阿蘇観光交流センター(南)	上益城農業協同組合 矢部支所	生活協同組合くまもと
(南)古閑石田	上益城農業協同組合 清和支所	サービス付高齢者向け住宅 けあとしる
西岡商店	阿蘇農業協同組合 蘇陽支所	社会福祉法人 日人生 養護老人ホーム 浜浜荘
株式会社 西田 西谷	株式会社 山都水道機工	NPO法人 上益城きぼうの会
田上商店	熊日新聞 熊日、清和、機工	社会福祉法人 二葉会 けあふ保育園
株式会社 熊本銀行浜町支店	ファミリーマート役前店 株式会社三つ葉	西方電気(株) 山都営業所
株式会社 肥後銀行浜町支店	ファミリーマート山都1号店	
山都町包括医療センターさよふ病院	(南)シヨツツ馬見原	順不同 敬称略



住民の方が安心して幸せに過ごすことができるように、見守り活動とネットワークの輪を広げていきたいと思っています。

山都町の見守りの輪を広げます

10月9日、山都町見守りあんしんネットワーク活動協力団体登録証交付式を行いました。

令和4年度から町内の各種団体や事業所に、見守り活動の取り組みや事例を共有する連絡会を行ってきました。

今回、活動に賛同して頂いた35団体に登録証を交付しました。日常業務や日頃の生活の中で、ゆるやかな見守りを行いながら、気付きがあれば関係機関に繋いでいただく、山都町の見守りにおいて、心強い存在です。

今後も住民の方が安心して幸せに過ごすことができるよう、見守り活動とネットワークの輪を広げていきたいと思っています。



登録証を受け取られる清和郵便局白鷹浩二局長

重層的支援体制整備事業移行準備事業の 事業説明研修会

12月10日、重層の支援体制整備事業移行準備事業の事業説明研修会を開催しました。

講師に認定NPO法人抱樸 希望のまち事業部 部長（兼）北九州市重層の支援体制整備事業 統括責任者の 中間あやみ氏をお招きして「地域共生社会実現に向けて私ができること」の演題で講演をして頂きました。

地域共生社会について、自分ごととして考えてみることで、存在している資源を活かして地域全体でセーフティネットの網の目を小さくしていくことなど、抱樸での取り組みを交えてご紹介頂きました。

参加された方からは「人とのつながりを大事にして過ごしたい。」「近所で気にかけるようにしたい。」「といった感想を頂きました。地域住民の方、各専門機関の皆様と一緒に、より住みよい山都町を目指して、支援体制づくりを進めていきます」



講師の中間あやみ氏

～ご参加頂いた皆さん～

30地区福祉会長、自治振興区会長、民生委員児童員、高齢者支援、障がい者支援、医療関係者、保育園・学校関係者、郵便局、ガス、宅配、タクシー、コンビニエンスストア、シニアクラブ、町議会議員、行政職員、社協職員など165名

菅尾地区見守りネットワーク 声掛け訓練



高齢者支援係 山下美香保健師による講話



12月14日、菅尾地区見守りネットワーク声掛け訓練を実施しました。菅尾地区の福祉委員、民生委員、女性部シニアクラブの役員の方々と民間事業所の方が参加されました。初めに認知症の理解についての講話があり、次に徘徊されている方を見かけた時の声掛けを体験されました。参加者からは、「積極的に声掛けが出来るような気がしてきました。今後、見て見ぬふりはならない様に、声掛けしたい。」「実際にやってみたいと分からない事ばかりで良い勉強になった。」などの感想をいただきました。

火の国 ボランティアフェスティバル阿蘇

11月30日、西原村総合体育館で「火の国ボランティアフェスティバル阿蘇」が開催され、山都町内の各ボランティア団体より33名が参加されました。

オープニングアトラクションでは西原村 夢運太鼓の力強く迫力のある演出に会場内は包まれました。記念講演では「ハプニングはハッピーの種」見方を変えるボランティア」という演題で一般社団法人T.A.O塾波多野氏による講演がありました。その他にも阿蘇少年少女合唱団による演奏、ボランティア団体によるステージ発表が行われました。

参加者の皆様からは、「いい勉強になった。また、来年も行きたい。」や「元氣である限りボランティア活動を続けていきたい。」などの声をいただきました。

山都町内でも今後ボランティアの輪がより一層広がるよう、社協でもボランティア活動推進を行ってまいります。
来年の開催地は荒尾・玉名で行われる予定です。



会員同士が親睦を図りました

掲 示 板

令和6年度 社協一般会費納入状況報告

今年度も町民の皆様には1戸千円の社協会費をお願いいたしました。

納入頂いた会費は「住民主体」の原則のもと、社協が実施する地域福祉諸活動に役立てていきます。

ご協力ありがとうございました。

【令和6年12月末現在】
4,114戸
4,114,000円

赤い羽根共同募金実績報告

今年度も10月1日～12月31日まで山都町共同募金委員会では、戸別・職域・法人・学校・募金箱等にて募金をお願い致しました。

住民の皆様のご協力に心からお礼を申し上げます。



令和6年度実績

募金の種類	件数	金額
戸別	3,994	1,769,600
学校	1	579
イベント	1	8,600
その他	117	46,388
合計	4,113	1,825,167

【令和6年12月末現在】

令和6年度 愛の1円玉募金贈呈式

12月18日、蘇陽支所にて愛の1円玉募金贈呈式が行われました。山都町シニアクラブ連合会蘇陽支部の安永支部長より¥142,101の目録が手渡されました。この活動は平成7年度から始められ今年で30回目となります。

いただいた募金は町内の地域福祉活動のために活用させていただきます。

ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。



法律相談日のご案内

令和7年2月～令和7年5月の法律相談は下記の日程で開催いたします。ご確認の上、ご利用ください。

法律相談	原則毎月第3木曜日 弁護士による無料相談を実施。			
時 間	午前10時～午後3時まで（祝日及び年末年始は除く）			
※福祉相談につきましては、平日（祝日は除く）の午前10時から午後3時まで社協各事務所で常時開設し、職員が対応いたします。				
※都合により開催日・開催場所が、変更になる場合がありますので、防災無線及び社協各事務所で確認のうえ相談においで下さい。				
2	20	木	清和	支援ハウス清楽苑
3	27	木	蘇陽	蘇陽支所
4	17	木	矢部	矢部保健福祉センター千寿苑
5	15	木	清和	支援ハウス清楽苑

編集後記

短かった冬は瞬く間に過ぎ去ろうとし、蒲公英が花を咲かせるための準備をしています。

町を歩き交う人々が気霜を吐きながら、家路を急ぐ二月、読者の皆様はいかがお過ごしですか。

【花に風のたとえもあるぞ さよならだけが人生だ】なんとなく、耳にしたことがある人も多いのではないでしようか。

この一文は、唐代の詩人による漢詩を、日本の文豪である「井伏鱒二」が訳したのになります。

春の嵐が美しい花を散らすように、出会いには別れが付き物です。

別れがあるからこそ、花も人生も、より一層の美しさを纏うのではないでしようか。

誰かとさよならをした後も、あなたの人生は続きます。

そして、人生は幾度の出会いが満ち溢れているものです。

読者の皆様を迎える新たな春、巡り合わせの答え合わせが幸せでありますように。

（担当者）
⑨

※この機関紙は、赤い羽根共同募金の配分金および社協会費、寄付金の一部で作成しています。

編集・発行 社会福祉法人 山都町社会福祉協議会 本部(清和事務所)82-3318 矢部事務所 72-3211 蘇陽事務所 83-1751